



アルムの日から

第 26 号

発行日 平成26年 2月10日 編集・発行 グリーンアルム広報委員会

郵便番号:382-0034 住所:長野県須坂市大字仁礼7番地10 電話番号:代表026-215-2662

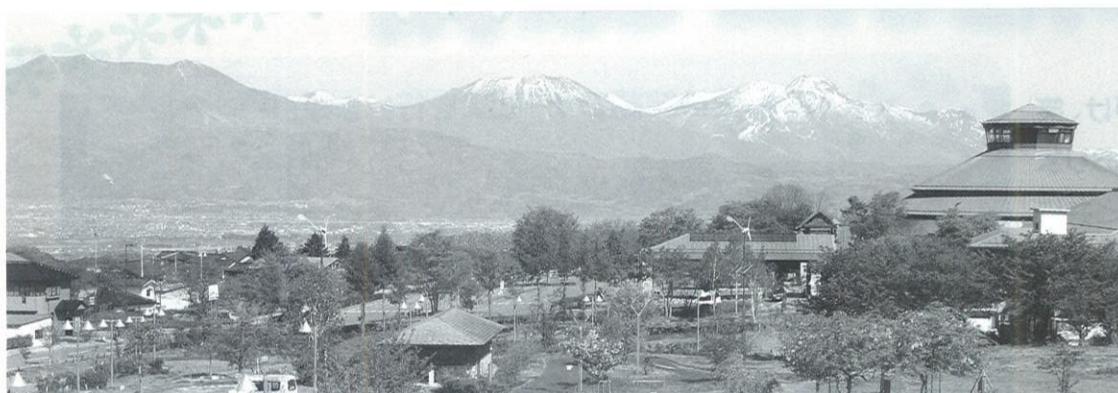
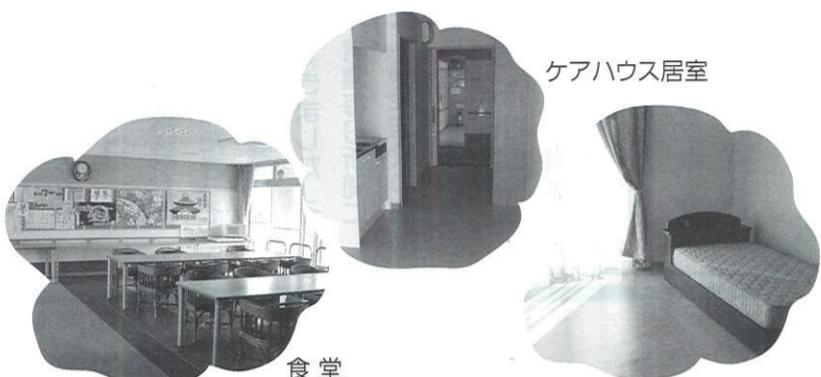
ケアハウスの料金は決して高くありません

こんにちは。ケアハウス(軽費老人ホーム)ピュアリツツです。

ケアハウスは、自立した日常生活を送ることに不安がある60歳以上の方に、食事の提供、入浴の準備、健康管理のサポート、急病時の迅速な対応等さまざまなサービスを比較的低額な料金で提供し、自立した日常生活を支援していくための施設です。

お部屋は、バリアフリーで全室床暖房付きの個室（二人部屋もあります）となっています。プライバシーなど入居以前の生活スタイルを変えることなく過ごせる住まいであり、いわば自宅の住み替え先です。外出や外泊も自由です。

ご利用料金は、毎月およそ9万円～15万円程度です（所得に応じて変わります）。この金額には1日3食のお食事代や光熱費など生活一式の金額がほぼ全て含まれています。また、契約の際に必要な最低限の金額は、保証金の30万円からとなっています。



ベランダからの景色

ケアハウスピュアリツツは、自立している方から、介護がある程度必要な方までが入れます。（介護が必要な方は、訪問介護等の介護保険サービスを利用しながら、ケアハウスでの生活を継続していきます）

具体的な費用はどのくらい？見学できる？夫婦で入れる？等、お気軽にお問い合わせ下さい。

自然に囲まれた安心な空間でゆっくり毎日を過ごしませんか。

こんにちは 檻の木ヘルパステーションです

グリーンアルム複合施設の居宅サービスの一つとして、訪問介護事業を行なっています。住み慣れた自宅での暮らしをお手伝いするために、ご自宅にお伺いして、排泄・食事・入浴などの身体の介護と、調理・掃除・洗濯・買い物などの生活の援助をさせていただいているいます。

複合施設の利点を活かし、訪問看護ステーションをはじめとして様々なサービスと連携しながら、皆様のお役に立てればと思います。元気で明るい4名のヘルパーがお伺いして、「笑顔」をお届けします。



竹前

気軽に「ヘルパーさん、お願い」と、声をかけて下さいね。お待ちしています。



関谷

一人一人のニーズに対応した、日常生活のお手伝いをさせて頂けたらと思います。



駒津

ちょっと困ったな～。助けてほしいな～。と、思つたら、声をかけて下さいね。



市川

困りごとがありましたら、悩む前に一声かけて下さいね。



※介護保険ご利用の方は、ご担当のケアマネージャーにご相談ください。
※介護保険以外のサービスご希望の場合もご相談ください。

電話026-215-2662(グリーンアルム福祉会代表)

グループホームの運営推進会議



グリーンクリスタル
管理者 斎藤 俊一

グリーンアルム複合施設の一
角、別棟に、グリーンクリスタル
という認知症高齢者のグループ
ホームがあります。認知症を患
うお年寄りがの名で共同生活を
送ることにより、「家庭的な生
活環境で、一人ひとりの能力に応
じ、自立した日常生活を営む」
ことを目指した施設です。平成
18年に介護保険制度の改正があ
り、「地域密着型サービス」とい
うサービス類型に位置づけられ
、「地域社会とのつながり」を
重視した取り組みが求められ
るようになりました。「住み慣
れた地域」で地域の人や地域社
会との交流の中で、それまでの
生活ができるだけ継続していく
ことに重点を置いています。

グループホームには、『運営
推進会議』というものが設置さ
れています。それは、グループ
ホームの取り組みを明らかにし

て、地域の方々に知つていただき、「開かれたサービス提供」を
目指し、委員の方々を中心にして広くアドバイスを求め、「質
の高いサービスを提供」することを目的とされています。須坂
市の高齢者福祉課、地域包括支援センターの職員の方、地域住
民を代表される方、利用者及び利用者家族、グループホームス
タッフ8名により構成され、概ね2か月に1回集まって話し合
いを行っています。

話し合いだけでなく、グル
ープホームの行事に参加いただい
たり、食事を一緒にして入居者の
生活を知つていただいたりして
います。先日は、複合施設全体
の防災訓練に参加いただき、そ
れぞの立場で貴重な意見を
いただきました。その後委員の方が信濃毎日新聞に
投稿いただき、「福祉施設の訓
練、地域の絆感じた」と感想
を寄せていただき、職員皆嬉し
く思つてしています。

これからも運営推進委員の方々を中心
に、地域に開かれ、地域から必要とされるグループ
ホームでありたいと思います。

笑顔の花を咲かせよう!!

グリーンアルムでは本年度「明るい声掛け、笑顔での接遇」を目標のひとつに掲げております。これに基づき全職員が笑顔の顔写真と共に

“笑顔宣言”をしました。
これからも笑顔あふれる
グリーンアルムを目指して
いきたいと思います。

アルム“笑顔”プロジェクト

私達は笑顔でサービスを行います。

アルム笑顔プロジェクト

社会福祉法人グリーンアルム福祉会

～笑顔宣言より～

笑顔の花壇で色とりどりに（生活相談員）

笑顔で挨拶します（介護士）

あなたと私の笑顔の源は思いやりとゆとり！（看護師）

いつも笑顔で元気よく！（介護士）

穏やかな笑顔は心の安定剤（看護師）

ほんわか笑顔であったか介護をお届けします（介護士）

笑顔の輪を広げよう（介護支援専門員）

キラリ!!ひかる笑顔で頑張ります（介護士）

野花のような心安らぐ笑顔を目指します（介護士）

笑顔と笑顔でキャッチボール頑張ります（介護士）

新年が明けてから、早くも1月が
経ちました。

あと数日で、ソチ冬季オリンピック
が開催されます。開催期間中はテ
レビにこぎ付けになるだろうと思
います。

代表選手の中には、4年前のバン
クーバー冬季オリンピックの代表選
手の活躍に憧れた選手、4年前には
選考落ちし今回は代表入りすると
頑張った選手、4年前より良い成績
を出したいたい、選手としての集大成に
したいたと考えていたりする選手があり、み
なさんそれぞれの思いで努力し、高
い目標を持ち夢の憧れの舞台で競
技に臨むと思ひます。

フィギュアスケートの元アメリカ
代表選手ミシェル・クラウンさんは次
の言葉を残しています。「私はオリ
ンピックで金メダルをとるのが夢
だった。夢をつかむのがスポーツな
ら、夢に届かないのもまたスロー
ツ。でも、夢をつかむために精一杯努
力する」といそがスポーツなのだ。
私は今まで精一杯努力した。だから
夢をつかめなくとも悔いはない。」
選手は全員、金メダルを目標に努
力し頑張っているはずのです。夢の舞
台で、自分の全力を出し切り、観て
いる人の心に残る。そんなソチ冬季
オリンピックになると良じと思いま
す。日本代表選手の健闘、活躍を期待
しています。